

(仮称)太良上池・下池公園基本計画 策定検討委員会 ニュースレター 第3回



開催日：2016年1月27日 19:00～

出席者：計24名（参加者13名・事務局10名・傍聴人1名）

(仮称)太良上池・下池公園の基本計画策定検討委員会 第3回が行われました。

この計画は、小牧市東部丘陵地に位置する三つの農業用ため池と、農地、県の天然記念物であるマメナシ自生地を含む、自然豊かな地域を対象として、風致公園基本構想（平成21年度）、風致公園自然環境調査（平成22年度）を踏まえ、予定地の今後の保全方法や管理方法について検討して、まとめていくものです。

第3回目検討委員会は前回のふりかえりと、湿地保全の事例について学んだ後、マメナシ自生地の利用イメージと保全体制のイメージについて意見を交わしました。

■ 今回の内容

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 第2回ふりかえり
 - ① 本日の予定
 - ② 第2回の記録、意見傾向のまとめ
4. 報告事項
 - ① 検討委員会の期間、回数の見直しについて
 - ② 農地所有者へのアンケートについて
 - ③ 湿地保全事例
 - ④ マメナシを取巻く現状について
5. 意見交換「方向性の検討」
 - ① マメナシ自生地について
6. 今日のまとめ
7. 次回の日程について
8. 閉会



第3回検討会の様子

1 開会

検討会の開会にあたり、小牧市みどり公園課より開会の挨拶がありました。



本日も貴重な意見を
よろしくお願ひします。

小牧市みどり公園課
水野課長

2 委員長あいさつ

委員長である名古屋造形大学の岡田教授より、あいさつがありました。



少し時間が空きました
が、改めてよろしくお
願ひします。

岡田委員長

3 第2回ふりかえり

事務局から、第2回検討委員会の結果説明があり、記録や意見の内容を再確認しました。

4 報告事項

基本計画の策定に十分な議論を尽くすため、

- ① 検討委員会の期間・回数を拡充する（4回 ⇒ 6回）
- ② 今後の営農意志を確認するためアンケートを実施することの報告がありました。

また、③ 湿地保全の事例説明

④ マメナシを取巻く現状について今枝委員からの説明があり、他地域での取組み方やマメナシの特性などを学びました。

5 意見交換「方向性の検討」

マメナシ自生地について、利用のあり方、保全体制のあり方に対して委員のみなさんが持つイメージの話し合いをし、課題が分かりました。



6 今日のまとめ 委員長コメント



事例を知ることができました。
マメナシについての理解も深まり、大変有意義な会となりました。

岡田委員長

7 次回の日程について

次回の検討委員会は5月ごろに開催の予定です。

8 閉会 小牧ヶ区長あいさつ

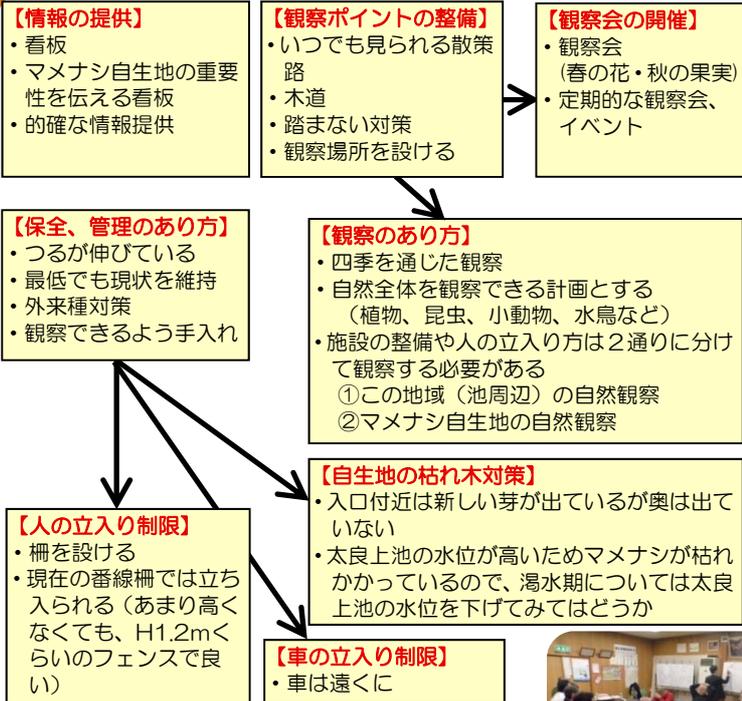


今日は寒い中お疲れ
様でした。色々なご意
見ありがとうございました。

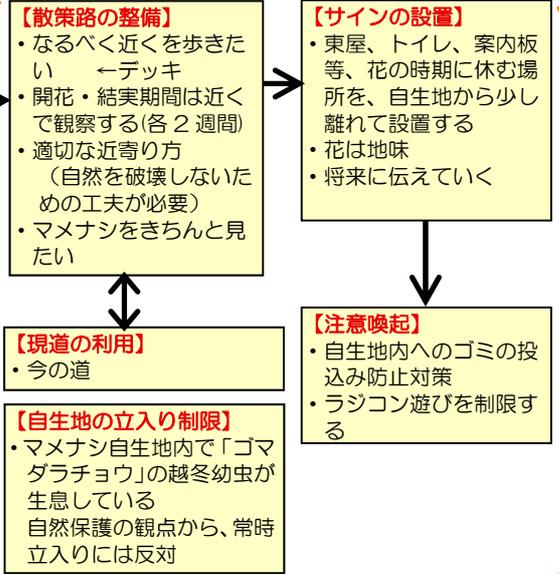
永井区長

● マメナシ自生地の利用イメージについての意見

「自然観察」利用のあり方



「散策」利用のあり方

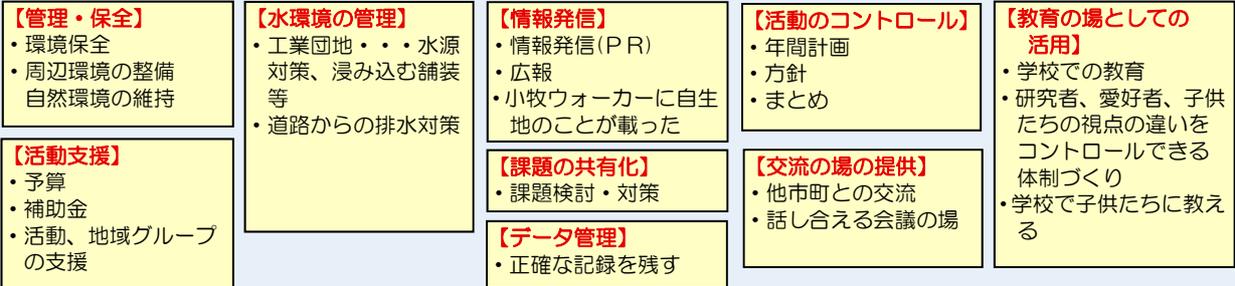


・マメナシをはじめとする対象地の自然に触れて学ぶことのできる場所を望む意見が、多く出ました。
 ・日常の散策利用に応えるため散策路を望む意見が出ました。利用者のマナーも課題です。

● マメナシ自生地保全の体制イメージについての意見

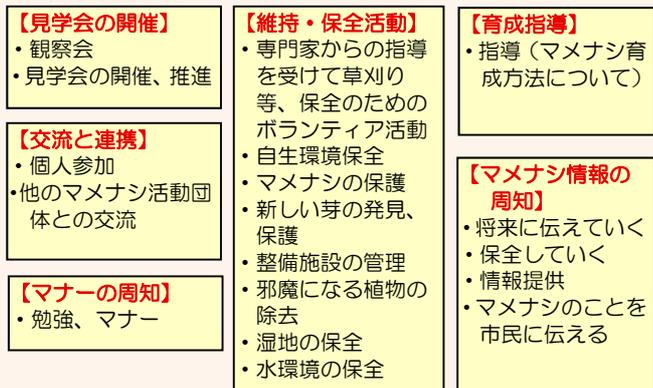
・先進事例の多くで、行政、地域、マメナシ保全グループの3者が連携して取組まれていることが分かりました。

行政（小牧市）にしてほしいこと



連携した取組みが大切

マメナシ保全グループが行えるといいこと



地域が行えるといいこと

